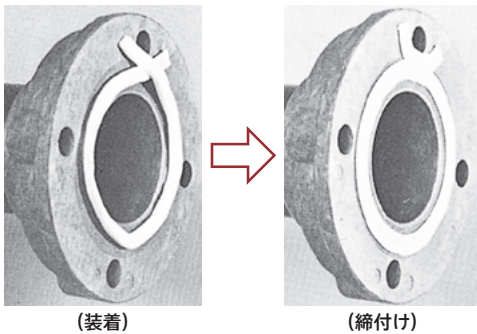


■ 使用方法



■ 使用方法

No.3300、3330とも接着剤つきですので、フランジ面に接着しながら装着することができます。また両端が必ずボルト穴付近になるようにし、2～3cmづつ余裕を持たせて交差させます。

F-7068 ゴア® ジョイントシーラント

GORE® joint sealants

PTFE◎

■ 特長

- 柔軟（100%PTFE# 3300）でひも状になっておりますので種々の形状に使用可能で、多少粗い面にもなじみ易く、軽い締め付けだけでシールが行えます。取付けを容易に行えるように片面には接着剤が付いております。使用温度範囲も-100℃～+200℃まで広範囲で使用可能です。

F-7068 コードNo.	呼び番号	呼び寸法	適用フランジ巾	長さ m	
-011	RJ03	3	3～7	30	
-012a	RJ05	5	7～10	15	
-012b	RJ07	7	10～17	15	
-013	RJ10	10	17～25	8	
-014	RJ14	14	25～40	5	
-015	RJ17	17	40～50	5	
-016	RJ20	20	50～65	5	

F-7069 ゴア® シーラントテープ

GORE® sealant tapes

◎

■ 特長

- 柔軟（100%PTFE# 3330）でテープ状になっており、ガスケットに巻いてジャケット形ガスケットにしたり、配管フランジの補修等応急用ガスケットとして幅広く応用できます。テープ片面が接着剤付きですので取り付け、取替の作業効率が向上します。

F-7069 コードNo.	呼び番号	厚さ %	巾 %	長さ m	
-001	FJ-1100	1.0	100	15	
-002	FJ-1050	1.0	50	15	
-003	FJ-1025	1.0	25	15	
-004	FJ-2050	2.0	50	10	
-005	FJ-2025	2.0	25	10	
-006	FJ-3050	3.0	50	5	
-007	FJ-3030	3.0	30	5	
-008	FJ-3015	3.0	15	7	
-009	FJ-3010	3.0	10	7	

■ 効果的な使用方法

1. 使用寸法はフランジ、機器類およびレイティングによって選んでください。ガスケット面が良好であれば、細いものほどシール効果が増します。
2. フランジに取り付けるときはボルト穴の位置で端末を3cmほど交差させてください。
3. フランジ面の幅が広い場合は、複数本を並列にセットするとより効果的です。
4. フランジ面に多少の凹凸があっても有効に作用します。しかし圧縮されたガスケット厚さより深い場合は、シール効果が低下しますので太い寸法を使用してください。
5. フランジ面に局部的な深いキズのある場合は補修した後使用してください。（No.3330などのテープなどで補修すると効果的です）
6. No.3300 ジョイントシーラントがねじれていても影響はありません。しかし、2本撚りで使用する場合は2倍以上の締付力が必要となります。
7. 機器類及び使用レイティングによりますが、取付け完了後は増締めを行ってください。よりシール効果を増します。また温度サイクルのかかる場合は昇温時に増締めを行ってください。

■ 物性

ガスケット係数 (m)	1.5	融点	327℃
最小締付圧力 (y)	ガス 17.2MPa (175kgf/cm ²)	発熱量	6003±40J/g (1434±10 cal/g)
	液体 3.4MPa (35kgf/cm ²)	酸素指数	94.5
比重	0.2	発火点	498℃～509℃
熱伝導率	0.03w/m℃ (0.03 kcal/hm℃)	摩擦係数	0.2
比熱	960J/kg℃ (0.23 kcal/kg℃)		